

京都市立上賀茂幼稚園における新型コロナウイルス感染症対策

教育活動再開にあたり、本園では以下の対策を講じ、園児及び教職員の健康管理と感染拡大防止に努めます。

- ★ 「毎朝」をはじめ、丁寧な健康観察の実施
- ★ 保育中や登降園時のマスク着用
- ★ 遊んだ後や弁当前等のこまめな手洗い、消毒の徹底
- ★ 多くの子どもたちが手を触れる部分の毎日の消毒徹底
- ★ 座席配置の工夫換気の徹底等「3密」（密閉・密集・密接）回避

登園時

- 「健康観察票」を活用した健康管理を行います。ご家庭でも、毎朝のお子さんの体温測定にご協力ください。
- 登園時に健康観察票に記載がない場合等、健康状態が確認できない場合は、別室で検温等を実施し、必ず確認します。お子さんに発熱等があれば、お迎えをお願いしますので、ご協力ください。
- 発熱等の風邪症状がある場合は、自宅で休養することを徹底してください。
- 家からマスクを着用して登園してください。
- 登園時には、必ず消毒を行います。
手洗いは、流水と石けんで30秒程度かけて丁寧に行うよう指導します。
共用による感染を防ぐため、手を拭くタオルやハンカチ等を必ず持参させてください。

活動中

- 園児、教職員、来園者は、必ずマスクを着用します。
やむを得ずマスクを外す場合、咳エチケットを守るよう、子どもたちに指導します。（やむを得ず、マスクを付けられない場合等、幼稚園へご相談ください。）
- 保育室等の換気をこまめに行います。
保育室では常時、窓や扉を広く開けて換気を行います。（空調使用時も同様）
- 座席等は可能な限り間隔を空けて、身体的距離を確保します。
- 外から保育室に入るとき、トイレの後、弁当の前後など、こまめに手洗い、消毒を行います。

消毒の徹底

- 多くの園児等が手を触れる場所（ドアノブ、手すり、遊具等）は、次亜塩素酸ナトリウム（0.05%～0.1%）又は消毒用エタノールによる消毒を、毎日行います。
- 子どもたちは、文部科学省からの通知に基づき、流水と石けんによる手洗いを基本とします。また、子どもたちが流水での手洗いが難しい時や、来園者の方用に、手指用アルコール消毒剤を職員室前に設置します。

<「新しい生活スタイル」実践例> (抜粋)

※ **京都市 新しい生活スタイル** で **検索** !

【共通の取組】

- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空けましょう。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避けましょう。
- 症状がなくてもマスクを着用しましょう。
- 家に帰ったら、まずは手や顔を洗いましょう。
- 手洗いは30秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗いましょう。
- 毎朝、体温を測定し、体調管理を。
- 遊びに行くときは、屋内より屋外を選びましょう。
- 帰省や旅行など、他府県への不要不急の移動は控えましょう。
- 特に、感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控えましょう。
- 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理を厳重に。

【娯楽、スポーツ等】

- 公園はすいた時間に行きましょう。
- ジョギングは少人数で。
- すれ違う時は、距離をとりましょう。
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用しましょう。
- 狭い部屋、施設での長居は避けましょう。
- 歌や応援は、十分な距離かオンラインで。
- 接待を伴う飲食店等の利用は控えましょう。

【公共交通機関の利用】

- 朝夕の通勤通学ラッシュ時の利用は控えましょう。
- 車内や駅構内等では人との距離を空けましょう。
- 車内等での会話は控えめに。
- 徒歩や自転車利用も併用しましょう。

【食事】

- 持ち帰りやデリバリーを利用しましょう。
- 大皿は避けて、料理は個々に。
- 対面ではなく、横並びで座りましょう。
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに。

⇒ 団らん(ご家族や友人同士等)の場合・意義も大切にしながら、回し飲み等は避け、密接や飛沫に注意する 等